

# 平成21年3月期 第1四半期決算短信 (非連結)

平成20年 8月 4日

上場会社名 株式会社 サ ン コ ー  
 コード番号 6964  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 田村 正則  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営サポート本部長 横内 和幸  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 東証第二部  
 URL <http://www.sko.co.jp>

TEL (0263) 52-2918

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	3,322	—	79	—	96	—	51	—
20年3月期第1四半期	3,500	△3.5	63	316.9	103	342.0	61	843.1

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	5	21	—	—
20年3月期第1四半期	6	24	—	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年3月期第1四半期	19,543		14,215		72.7	1,444	44	
20年3月期	19,582		14,284		72.9	1,451	29	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 14,215百万円 20年3月期 14,284百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	—	—	—	—	15	00
21年3月期	—	—				
21年3月期(予想)					10	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 3. 平成21年3月期の業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	6,700	△3.9	215	0.2	245	△22.5	145	△1.8	14	73
通 期	14,500	2.3	600	23.1	650	5.7	390	21.4	39	62

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	21 年 3 月期第 1 四半期	10,066,872 株	20 年 3 月期	10,066,872 株
② 期末自己株式数	21 年 3 月期第 1 四半期	225,071 株	20 年 3 月期	224,531 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計期間)	21 年 3 月期第 1 四半期	9,841,936 株	20 年 3 月期第 1 四半期	9,844,173 株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績は、予想と大きく異なる可能性があります。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 1 2 号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 1 4 号) を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期会計期間における我が国経済は、原油価格及び原材料の高騰や米国のサブプライムローン問題に端を發した金融市場の不安定化も継続するなど景気の減速感が一層強まってまいりました。

このような状況下、当社はお客様のニーズに迅速かつ的確に答えるため、特に技術力、品質管理力、価格競争力を高めることに主眼をおき取り組んでまいりました。これらの結果、当第 1 四半期会計期間の売上高は 3 3 億 2 千 2 百万円 (対前年同四半期比 5. 1 % 減) となりました。

一方、損益面におきましては営業利益 7 千 9 百万円 (対前年同四半期比 2 5. 7 % 増)、経常利益 9 千 6 百万円 (対前年同四半期比 7. 1 % 減)、四半期純利益 5 千 1 百万円 (対前年同四半期比 1 6. 6 % 減) となりました。

当第 1 四半期会計期間における事業部門別状況は次の通りであります。

#### [精密部品製造及びユニット加工事業]

##### (プレス事業部門)

プレス事業部門の当第 1 四半期会計期間の売上高は 2 2 億 1 千 3 百万円 (対前年同四半期比 0. 5 % 減) となりました。デジタルカメラやビデオカメラ等のデジタル家電関連製品 8 億 9 千 5 百万円 (対前年同四半期比 6. 4 % 増) やナビゲーション等の車載電装品の自動車関連製品 6 億 4 千 6 百万円 (対前年同四半期比 1 0. 0 % 増) と増加しましたが、ゲーム機等のアミューズメント関連製品が 1 千 8 百万円 (対前年同四半期比 8 4. 4 % 減) と大きく減少しました。

##### (メカトロ事業部門)

メカトロ事業部門の当第 1 四半期会計期間の売上高は 7 億 8 千 2 百万円 (対前年同四半期比 1 7. 9 % 減) となりました。ナビゲーション等の車載電装品の自動車関連製品 2 億 7 千 1 百万円 (対前年同四半期比 1 4. 3 % 減) や複写機等の事務機関連製品 1 億 8 千 2 百万円 (対前年同四半期比 3 6. 1 % 減) によるものです。

##### (プラスチック事業部門)

プラスチック事業部門の当第 1 四半期会計期間の売上高は 3 億 1 千 4 百万円 (対前年同四半期比 7. 8 % 増) となりました。機構電子部品等の自動車関連製品 1 億 6 千万円 (対前年同四半期比 7 1. 9 % 増) によるものです。

##### [その他の事業]

その他の事業の当第 1 四半期会計期間の売上高は 1 千 2 百万円 (対前年同四半期比 6 2. 3 % 減) となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### ① 当第 1 四半期会計期間末の資産、負債及び純資産の状況

資産合計は 1 9 5 億 4 千 3 百万円と前事業年度末に比べ 3 千 8 百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形、たな卸資産が増加したものの、現金及び預金が減少したことなどによるものであります。

負債合計は 5 3 億 2 千 7 百万円と前事業年度末に比べ 2 千 9 百万円の増加となりました。主な要因は、買掛金、未払法人税等が減少したものの、未払金、前受金、賞与引当金が増加したことなどによるものであります。

純資産合計は 1 4 2 億 1 千 5 百万円と前事業年度末に比べ 6 千 8 百万円の減少となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が増加したものの、利益剰余金が減少したことによるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果、減少した資金は 1 億 6 千 6 百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益 9 千 6 百万円を計上したことのほか、減価償却費 1 億 3 千 9 百万円及び賞与引当金 1 億 1 千万円の増加等による資金の増加とたな卸資産の増加 1 億 8 百万円や仕入債務の減少 1 億 5 千万円及び法人税等の支払 2 億 1 千 6 百万円等による資金の減少によるものであります。

投資活動の結果、減少した資金は 9 百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 1 千 9 百万円などによるものであります。

財務活動の結果、減少した資金は 1 億 3 千 2 百万円となりました。これは主に、配当金の支払による支出 1 億 3 千 2 百万円によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成 2 1 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 2 0 年 5 月 1 2 日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

#### 4. その他

##### (1) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 1 2 号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 1 4 号) を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

##### ②棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第 1 四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成 1 8 年 7 月 5 日 企業会計基準第 9 号) が適用されたことに伴い、主として原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

この結果、従来の方法によった場合と比べて、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益が 5 千 6 百万円それぞれ減少しております。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第 1 四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,540,557	1,848,848
受取手形	1,158,757	1,066,307
売掛金	4,283,892	4,303,033
有価証券	4,996,650	5,500,000
製品	275,037	249,186
原材料	288,375	277,225
仕掛品	771,141	699,265
貯蔵品	23,553	23,495
繰延税金資産	152,617	116,002
その他	46,094	55,368
貸倒引当金	△ 1,500	△ 1,500
流動資産合計	13,535,177	14,137,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,950,438	1,979,633
機械装置及び車両運搬具	1,880,008	1,824,897
工具器具備品	82,263	76,601
土地	685,420	685,420
建設仮勘定	26,500	26,500
有形固定資産合計	4,624,630	4,593,052
無形固定資産	26,530	27,112
投資その他の資産		
投資有価証券	1,144,842	593,677
繰延税金資産	171,503	190,219
その他	41,000	41,352
投資その他の資産合計	1,357,346	825,249
固定資産合計	6,008,507	5,445,414
資産合計	19,543,684	19,582,649

(単位 : 千円)

	当第 1 四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	144,680	167,308
買掛金	3,516,278	3,643,996
未払金	276,605	148,887
未払法人税等	85,971	245,117
賞与引当金	342,000	232,000
その他	307,213	200,210
流動負債合計	4,672,750	4,637,521
固定負債		
退職給付引当金	615,289	612,944
役員退職慰労引当金	39,720	48,070
固定負債合計	655,009	661,014
負債合計	5,327,760	5,298,535
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,779,113	3,779,113
資本剰余金	3,498,197	3,498,197
利益剰余金	7,092,909	7,189,313
自己株式	△ 144,216	△ 143,971
株主資本合計	14,226,004	14,322,653
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△ 10,079	△ 38,539
評価・換算差額等合計	△ 10,079	△ 38,539
純資産合計	14,215,924	14,284,113
負債純資産合計	19,543,684	19,582,649

(2) 四半期損益計算書  
(第 1 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

当第 1 四半期累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日 )	
売上高	3,322,117
売上原価	2,900,176
売上総利益	421,941
販売費及び一般管理費	342,700
営業利益	79,241
営業外収益	
受取利息配当金	4,826
有価証券利息	10,349
その他	2,292
営業外収益合計	17,469
営業外費用	670
経常利益	96,039
特別利益	1,151
特別損失	468
税引前四半期純利益	96,722
法人税、住民税及び事業税	82,714
法人税等調整額	△ 37,222
法人税等合計	45,491
四半期純利益	51,231

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 千円)

当第 1 四半期累計期間

( 自 平成20年 4月 1日

至 平成20年 6月30日 )

営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前四半期純利益	96,722
減価償却費	139,389
賞与引当金の増減額	110,000
役員賞与引当金の増減額	△ 11,750
退職給付引当金の増減額	2,345
役員退職慰労引当金の増減額	△ 8,350
受取利息及び受取配当金	△ 15,176
売上債権の増減額	2,994
たな卸資産の増減額	△ 108,934
仕入債務の増減額	△ 150,346
未払消費税等の増減額	13,026
その他	△ 24,864
小計	45,056
利息及び配当金の受取額	4,826
法人税等の支払額	△ 216,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 166,821

投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の取得による支出	△ 3,000,031
有価証券の償還による収入	3,509,340
有形固定資産の取得による支出	△ 19,341
有形固定資産の売却による収入	2,476
無形固定資産の取得による支出	△ 1,105
投資有価証券の取得による支出	△ 500,000
その他	△ 361
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,022

財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出	△ 244
配当金の支払額	△ 132,487
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 132,732

現金及び現金同等物に係る換算差額

現金及び現金同等物の増減額	△ 308,291
現金及び現金同等物の期首残高	1,848,848
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,540,557

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

比較品目別売上高

(単位:千円未満切捨て)

品 目		当第1四半期会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		前第1四半期会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)		比較増減 (△印減)
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
精密部品製造及びユニット加工事業	プレス製品					
	デジタル家電関連製品	895,601	27.0 %	841,650	24.0 %	53,951
	自動車関連製品	646,435	19.4	587,594	16.8	58,840
	事務機関連製品	309,103	9.3	368,375	10.5	△ 59,272
	電子部品関連製品	132,117	4.0	65,969	1.9	66,147
	コンピュータ関連製品	58,042	1.7	72,992	2.1	△ 14,949
	アミューズメント関連製品	18,978	0.6	121,406	3.5	△ 102,427
	その他	152,793	4.6	165,427	4.7	△ 12,634
	計	2,213,072	66.6	2,223,417	63.5	△ 10,345
	メカトロ製品					
自動車関連製品	271,335	8.2 %	316,636	9.0 %	△ 45,300	
事務機関連製品	182,543	5.5	285,741	8.2	△ 103,198	
デジタル家電関連製品	171,277	5.2	133,827	3.8	37,449	
コンピュータ関連製品	20,014	0.6	36,872	1.1	△ 16,857	
アミューズメント関連製品	1,310	0.0	602	0.0	707	
その他	135,731	4.0	179,403	5.1	△ 43,672	
計	782,211	23.5	953,084	27.2	△ 170,872	
プラスチック製品						
自動車関連製品	160,111	4.8 %	93,155	2.7 %	66,956	
デジタル家電関連製品	50,250	1.5	37,445	1.1	12,805	
事務機関連製品	33,184	1.0	56,190	1.6	△ 23,005	
コンピュータ関連製品	2,649	0.1	3,250	0.1	△ 601	
アミューズメント関連製品	570	0.0	2,421	0.1	△ 1,850	
その他	68,065	2.1	99,475	2.8	△ 31,410	
計	314,832	9.5	291,938	8.4	22,893	
計	3,310,116	99.6	3,468,440	99.1	△ 158,324	
その他の事業	12,001	0.4	31,848	0.9	△ 19,847	
合計	3,322,117	100.0	3,500,289	100.0	△ 178,171	

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円未満切捨て)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金 額
I.売上高	3,500,289
II.売上原価	3,078,643
売上総利益	421,646
III.販売費及び一般管理費	358,590
営業利益	63,055
IV.営業外収益	41,693
受取利息配当金	8,834
為替差益	337
有価証券売却益	28,322
その他	4,200
V.営業外費用	1,358
その他	1,358
経常利益	103,391
VI.特別利益	1,248
固定資産売却益	408
その他	840
VII.特別損失	1,768
固定資産売却損	1,755
固定資産除却損	12
税引前四半期純利益	102,871
税金費用	41,457
四半期純利益	61,413

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円未満切捨て)

期 別	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区 分	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	102,871
減価償却費	137,893
貸倒引当金の増減額	△ 840
賞与引当金の増減額	135,000
役員賞与引当金の増減額	△ 8,812
退職給付引当金の増減額	7,081
受取利息及び受取配当金	△ 8,834
固定資産売却処分による損益	1,359
売上債権の増減額	161,516
たな卸資産の増減額	57,476
仕入債務の増減額	△ 402,248
未払消費税等の増減額	10,536
その他	32,401
小 計	225,402
利息及び配当金の受取額	8,936
法人税等の支払(還付)額	△ 42,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,197
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△ 3,000,619
有形固定資産の取得による支出	△ 181,685
有形固定資産の売却による収入	3,295
投資有価証券の売却による収入	47,970
その他	△ 3,202
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,134,242
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△ 133,141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 133,141
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	-
V. 現金及び現金同等物の増減額	△ 3,075,186
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	4,793,016
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,717,830